

伝世の茶道具

— 珠玉の住友コレクション —

会期：2021 年 11 月 6 日（土）～ 12 月 12 日（日）

同時開催 於）青銅器館

中国青銅器の時代（第三室特集展示「中国古代の説話と文様」）

泉屋ビエンナーレ 2021 Re-sonation ひびきあう聲

【開催趣旨】

茶道具には、人と人々を繋ぐ様々な物語が込められています。泉屋博古館に継承された茶道具は歴代の茶人による箱書や好みの裂による仕覆など、大切に受け継がれた思いを垣間見ることができます。

住友コレクションの茶道具を収集した人物としては、裏千家八代 又玄斎一燈好みの道具を集めた五代住友家当主友昌（1705-1758）、小堀遠州遺愛の茶碗「小井戸茶碗 銘 六地蔵」を収集した十二代友親（1843-1890）、後陽成天皇命銘の茶入「唐物文琳茶入 銘 若草」や後水尾天皇ゆかりの「青磁福寿文香炉」などを収集した十五代友純（号 春翠：1864-1926）が挙げられます。本展では、住友家の宝物として慈しみ伝えられた茶の湯の名品をご紹介します。

【おもな展示品（予定）】 所蔵はすべて公益財団法人泉屋博古館

小井戸茶碗 銘 六地蔵 朝鮮時代・16 世紀

紅葉呉器茶碗 朝鮮時代・16 世紀

黄天目茶碗 銘 燕 元時代・14 世紀

唐物文琳茶入 銘 若草 南宋～元時代・13～14 世紀

唐物写十九種茶入 野々村仁清 江戸時代前期・17 世紀

青磁福寿香炉 元時代・14 世紀

野々村仁清 白鶴香合 江戸時代前期・17 世紀

重要文化財 上豊本三十六歌仙絵切「藤原兼輔」 鎌倉時代・13 世紀

【開催概要】

- 名 称 企画展「伝世の茶道具 ー珠玉の住友コレクションー」
同時開催：青銅器館「中国青銅器の時代」「泉屋ビエンナーレ 2021」
- 会 期 令和3年11月6日（土）～12月12日（日）
〔休館日〕月曜日
〔開館時間〕午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 会 場 泉屋博古館
京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町24 TEL 075-771-6411（代）
〔アクセス〕京都市バス32, 100系統 宮ノ前町下車すぐ
同 5, 93, 203, 204系統 東天王町下車、東へ徒歩3分
地下鉄東西線「東山」または「蹴上」より徒歩15～20分
- 出品数 約70件
- 入館料 一般800円 高大生600円 中学生以下無料
*本展覧会の入場料で青銅器館もご覧いただけます
*20名以上は団体割引20%、障害者手帳ご呈示の方は無料
- 主 催 公益財団法人泉屋博古館、日本経済新聞社、京都新聞
- 後 援 京都市、京都市教育委員会、京博連、公益社団法人京都市観光協会

【会期中のイベント】会場：当館講堂 いずれも14時より（入館料が必要です）

- *予約制（10月19日（火）午前10時から受付開始／各定員40名／先着順）
ホームページ・電話075-771-6411にて

■講演会

- 11月7日（日）「住友コレクションの茶杓・竹花入」池田 瓢阿 氏（竹芸家）
11月27日（土）「住友コレクションの茶の湯釜」新郷 英弘 氏（芦屋釜の里 学芸員）

■学芸員のスライドトーク

- 11月28日（日）泉屋博古館東京 学芸員 森下愛子
12月5日（日）泉屋博古館 学芸員 竹嶋康平

【相互割引】

- 〔京都東山 美術館さんぽ〕本展の半券提示で一般入館料800円が700円になります。
野村美術館「深まりゆく秋 ー初秋・晩秋の取り合せー」
（後期展示）10月26日（火）～12月5日（日）

〔お問い合わせ先〕

泉屋博古館（京都）広報担当 pr-kyoto@sen-oku.or.jp
606-8431 京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町24 泉屋博古館
TEL 075-771-6411 FAX 075-771-6099 HP <https://www.sen-oku.or.jp/kyoto/>



唐物文琳茶入 銘若草
南宋～元時代・13～14世紀



唐物写十九種茶入
野々村仁清 江戸時代前期・17世紀



小井戸茶碗 銘六地藏
朝鮮時代・16世紀



重要文化財 上畳本三十六歌仙絵切「藤原兼輔」
鎌倉時代・13世紀



黄天目茶碗 銘 燕
元時代・14世紀



白鶴香合
野々村仁清
江戸時代前期・17世紀